

別紙第10 船員年次災害報告書の様式及び記入要領

1 様式

船 員 年 次 災 害 報 告 書

令和 年度分

省 庁 名 機 関 名 所 在 地		船 員 数	人
-------------------------	--	-------	---

船 船 名	航 行 区 域	総 ト ン 数	最大搭載人員

氏 名 (記号) 〔俸給表・級〕	性別	年齢	災害発生 の 日 時	傷害の部位 及び傷病名	休業 日数	作業の概況、災害発生 の原因及びその後講じた措置
		歳	年月日時		日	

令和 年 月 日作成

記 入 者 所属・氏名 _____
 安全管理者 職名・氏名 _____

2 記入要領

- (1) この報告書は、報告年度に災害が発生した場合に作成すること。
- (2) この報告の対象となる船員には非常勤の船員が含まれるが、「船員数」の欄には、報告年度の3月末日現在でこの報告の対象となった機関の常勤の船員数のみを記入すること。
- (3) 「航行区域」の欄には、漁船にあつては、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行令（昭和58年政令第13号）別表第1の配乗表の適用に関する通則11から13までに定める丙区域、乙区域又は甲区域を記載すること。
- (4) 「氏名（記号）」の欄には、氏名を記入することに代えて数字、アルファベット等を用いて差し支えない。

なお、該当者に適用される俸給表名と職務の級を〔〕書き（略号を用いて差し支えない。）すること。

また、該当者が非常勤の船員の場合は、氏名又は記号を○で囲むこと。
- (5) 「年齢」の欄には、災害発生時の年齢を記入すること。
- (6) 「傷害の部位及び傷病名」の欄には、医師の診断を受けたときは、診断書に記入されている傷害を受けた部位及び傷病名を記入すること。
- (7) 「休業日数」の欄には、該当者の休業した日数（報告書作成日現在で休業中のものは休業の見込み日数を含む。）を記入すること。該当者が災害によって死亡した場合には、この欄に死亡年月日を記入すること。
- (8) 「作業の概況、災害発生の原因及びその後講じた措置」の欄には、①どのような場所（船舶の位置及び船内等の場所）で、②どのような作業をしているときに、③どのような物又は環境に、④どのような不安全な又は有害な状態があつて、⑤どのようにして災害が発生し、⑥その後どのような改善措置を講じたかを詳細に記入すること。

なお、重大災害等報告書を既に提出した災害については、その旨を付記すること。
- (9) 各欄に記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。

2 記入要領

- (1) この報告書は、報告年度に災害が発生した場合に作成すること。
- (2) この報告の対象となる船員には非常勤の船員が含まれるが、「船員数」の欄には、報告年度の3月末日現在でこの報告の対象となった機関の常勤の船員数のみを記入すること。
- (3) 「航行区域」の欄には、漁船にあつては、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行令（昭和58年政令第13号）別表第1の配乗表の適用に関する通則11から13までに定める丙区域、乙区域又は甲区域を記載すること。
- (4) 「氏名（記号）」の欄には、氏名を記入することに代えて数字、アルファベット等を用いて差し支えない。

なお、該当者に適用される俸給表名と職務の級を〔〕書き（略号を用いて差し支えない。）すること。

また、該当者が非常勤の船員の場合は、氏名又は記号を○で囲むこと。
- (5) 「年齢」の欄には、災害発生時の年齢を記入すること。
- (6) 「傷害の部位及び傷病名」の欄には、医師の診断を受けたときは、診断書に記入されている傷害を受けた部位及び傷病名を記入すること。
- (7) 「休業日数」の欄には、該当者の休業した日数（報告書作成日現在で休業中のものは休業の見込み日数を含む。）を記入すること。該当者が災害によって死亡した場合には、この欄に死亡年月日を記入すること。
- (8) 「作業の概況、災害発生の原因及びその後講じた措置」の欄には、①どのような場所（船舶の位置及び船内等の場所）で、②どのような作業をしているときに、③どのような物又は環境に、④どのような不安全な又は有害な状態があつて、⑤どのようにして災害が発生し、⑥その後どのような改善措置を講じたかを詳細に記入すること。

なお、重大災害等報告書を既に提出した災害については、その旨を付記すること。
- (9) 各欄に記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。